

道

2023・3・29

通信 No 1726



ハクモクレン

≪本日の練習 6時～8時半≫

小坂先生 1部
(清水先生お休み)

≪4月5日(水)練習 6時～8時半≫

小坂先生 1部(清水先生お休み)
場所：磯子社会教育コーナー

≪ 54周年 演奏曲紹介 1部 ≫

群青 (Azure)

福島県南相馬市立小高中学校 2012 年卒業生たちと音楽の先生が作り上げた曲です。彼らが1年生の時3.11 東日本大震災で大津波、原発事故に遭遇しました。106名いた1年生のうち2名が犠牲となり、97名が全国に散り散りとなりました。4月、他の中学校に間借りして学校が再開したときはわずか7名になっていました。日本地図を広げ、遠くへ行った友の写真を貼りながらつぶやいた言葉がこの詩の核になっています。校歌に「浪群青に躍るとき」という一節があり文化祭は「群青祭」というそうです。

Harmony for JAPAN 2013 ハートフルコンサートで同校生徒が合唱で歌いました。

大地讃頌

1962年、日本ビクターの依頼で創作されたカンタータ「土の歌」全7曲の最終曲です。

作詞の大木惇夫は広島で生まれ育ち、文学を志しますが太平洋戦争で九死に一生を得て除隊。戦時中に「国境の町」など戦時歌謡や詩を作ったため、戦争協力者として不遇な戦後を生きました。

「土の歌」は「現代地上の不信にして凄惨たる諸相はあまりにもこころを痛ましめ」創作した。「大地讃頌」については「のびやかに生きて人間の使命をはたしたい」と思いを述べています。卒業式や学校の音楽祭などで愛唱され、若い世代に歌い継がれています。

尚、この演奏曲紹介はプログラム掲載を目的にしていますので、修正やコメントなどありましたらおしらせください

連絡事項

- (1) 3月23日(木) 6時00分～ 岡野中学学校開放会議に行ってきました。4月から使用可能になりました。4月5日の運営委員会に報告・検討後皆さんには詳細をお伝えします。
- (2) 3月28日(火) 3時00分～ 県立音楽堂との打ち合わせに行ってきました。舞台や会場の最終的な使用方法等確認してきました。演出の最終案が作られます。

≪会議のお知らせ≫ 4月5日(水) 2時30分～ 運営委員会 県民サポートセンター